



Contents

- 2……いわき市農業委員会が優良農業委員会表彰
- 3……Agri Interview、Topics
- 4……News
- 5……農地流動化情報、農作業労働賃金標準額表
- 6……地区だより、今号の表紙から



いわき市農業委員会が 優良農業委員会表彰されました

昨年11月15日、郡山市の郡山ユラックス熱海で、令和6年度福島県下農業委員会大会が開催され、いわき市農業委員会は、福島県農業会議代表理事会長表彰・優良農業委員会に表彰されました。優良農業委員会表彰はいわき市農業委員会において初めての栄誉です。

蛭田元起いわき市農業委員長、蛭田金治いわき市農業委員会地区審議会代表幹事が登壇し、賞状と盾を

受け取りました。

表彰後、蛭田会長が、壇上で受賞者を代表して代表謝辞を述べました。



▲表彰式で賞状と盾を受け取る

▶表彰後、代表謝辞を述べる



「いわき市農業委員会だより第198号」が第41回農業委員会情報紙コンクール最優秀賞・県知事賞受賞

いわき市農業委員会発行の「いわき市農業委員会だより第198号」が、農業委員会情報紙コンクールの最優秀賞及び県知事賞を受賞し、昨年11月15日、令和6年度福島県下農業委員会大会で表彰されました。

鈴木義直編集委員長、菅野綾編集副委員長が登壇し、賞状と盾を受け取りました。



▲表彰式の光景



▲今回受賞の農業委員会だより第198号



Agri Interview

アグリインタビュー

情熱は道を開く

麦わらファーム

佐久間英行さん



佐久間英行さん（56才）は、いわき市川前町上桶売出身。54才の時、体に良いことをしながら、他の人の笑顔と健康に役立つ仕事をしたと考えました。農業経験はまったくありませんでしたが、*スーパーフード協会でパパイヤを推薦していたことを知ります。

パパイヤについて調べると、人体に必要な多くの栄養素が含まれ、抗酸化力の効果が高いことから、健康食、健康飲料、美容食として注目し、パパイヤ生産に踏み出しました。「関東では、スーパー販売はもとより、ペットショップでも栄養素が多いことから、パパ

イヤ枝を買っていく人が多い」とのこと。ただ、福島県内ではスーパーでの取扱いがありません。

そのため、「ブロッコリーやピーマンなども作付けしながら知名度を高め、パパイヤを柱に据えたい」と奮闘しています。

現在、パパイヤ65a、ブロッコリー130a、ピーマン5aを作付けしています。

パパイヤについては、いわき市内3つの給食センターで扱うことが決定、製薬メーカーとも合同研究中です。

現在、玄米とブレンドしたパパイヤ葉茶としても販売され、「将来的には、化学肥料消毒をしない有機認証を取得し、ブランド価値を高め、多くのひとの笑顔と健康に寄与していきたい」と情熱を傾けています。



※スーパーフード：一般的な食品よりも栄養価が高く、健康や美容に役立つ食品のこと

（撮影・執筆 新妻吉人）

Topics

平神谷第二地区農地整備事業の安全祈願祭

昨年11月8日、平神谷第二地区農地中間管理機構関連農地整備事業の安全祈願祭が平中神谷字籠田地区で行われました。当該地区の水田区画は、10a程度農道で大型農業機械導入による効率的な営農が出来ない事や担い手への農地集積が進んでいない事、用排水路は土水路が多く、用水の安定供給や維持管理に多大の労力を費やしている事が課題となっていました。

事業計画によると、受益面積は64.8ha（田62.9ha・畑1.9ha）、受益戸数244戸、農道幅3.0～5.0m、主要作物は水稲・ネギ・イチゴで、工事は令和10年に完成する見込みです。

参加された関係者からは、地域農業維持発展のため、この事業で整備される農地を最大限に活かし、収益性の高い農業を展開して欲しいと期待する声が多く聞かれました。



（撮影・執筆 鈴木義直）

令和6年度 いわき市農林業賞表彰受賞者

令和6年度いわき市農林業賞の表彰式が1月30日に開催され、本市の農林業の振興と発展に多大な功績があった2名、1団体の皆様が受賞されました。

添野町にて水稻、野菜及び花卉を生産されており、水稻栽培においては勿来地区を中心に作業受託を担っていることから、地域農業の中心的存在となつています。JGAP及びFGAPを取得し、生産工程をしっかりと管理している農家だけが生産することができ、福島県のトップブランド米「福、笑い」を生産し、県全体の農業振興に寄与されています。また、スマート農業技術を導入し、高品質な米の生産に向けて作業の省力化を図るなど、本市農業の振興と発展に大きく貢献されています。



小川 保夫 様
添野町

個人・団体の部(個人)



株式会社 小川きこの園 様
小川町上平

小川町にて年間約83万個の菌床しいたけを生産し、県内の直売所や市内のスーパーマーケット・料理店を中心に出荷を行い、地産地消の普及啓発を推進しております。本市農業生産において重要な役割を担われております。東日本大震災以降の厳しい出荷制限や風評被害により原木栽培による生産が困難な中、施設栽培による安定した生産体制を確立することによって、生産量を拡大するほか、「廃菌床」を堆肥化し、地域農業者への活用の推進を行い循環型社会の実現にも貢献されています。

個人・団体の部(団体)

先代の後継者として約10年前から専業農家となった大楽さんは、四倉町を中心に作業受託を含む約78haの大規模な水稻栽培をされており、地域の担い手として本市農業を支えています。令和4年には「株式会社BE」を設立し精力的に活動しており、年々営農規模を拡大し、農地の活用を図るとともに地域内の農地保全を行うほか、多面的機能支払交付金事業による取組みなどを通して、本市農業の振興と発展へ大きく寄与されています。



大楽 浩司 様
四倉町狐塚

青年の部

田植え作業に向けて
用水路の土砂上げ・草刈りを実施しましょう。



道路の泥汚れ防止のご協力をお願いについて

トラクター、田植機、コンバイン等を使用した農作業の後に田や畑から公道に出る際は、機械についた泥のかたまり等を落としてから走行するようお願いいたします。

車道や歩道に落ちた泥のかたまり等は、自動車等の通行の妨げになるおそれがあり、大変危険です。

地域の交通安全と環境美化のため、道路を汚さないようご協力をお願いいたします。



お問い合わせ先 市農業振興課 ☎0246-22-1148

農地の貸借の仕組みが変わります。

令和5年4月1日付の農業経営基盤強化促進法の改正により令和7年4月以降の農地の貸借は、農業委員会による農用地利用集積計画に基づく利用権設定ではなく、いわき市が策定した「地域計画」に基づいて農地中間管理事業による貸借を行うこととなりますので、農地中間管理事業を積極的にご活用ください。

なお、農地法第3条による農地の貸借は引き続き可能です。

※ 農地バンクの制度等について詳しくは、市農業振興課 (TEL0246(22)1148) 又は福島県農業振興公社 (TEL024(521)9843) へ

農地流動化情報 Vol.63

農業委員会では、耕作を目的とする農地情報の収集・提供を行っています。売買・貸借等の意向がある方は、是非ご相談下さい。



貸したい

No.	農地の所在地	地目	面積(a)
1	田人町旅人字上平石 11筆	田及び畑	177.72
2	好間町北好間字寺入 11筆	田及び畑	65.67

売りたい

No.	農地の所在地	地目	面積(a)
1	平赤井字一の町 2筆	田	40.69

◎ご覧になって、手続き等の詳細を知りたいという方は、農業委員会事務局までお問い合わせください。4月1日(火)8時30分から受付開始します。

お問い合わせ先 農地調査係 ☎0246-22-7574

令和7年 いわき市農作業労働賃金標準額表

いわき市農業委員会

福島さくら農業協同組はいわき統括センター

この標準額表は、本市の農業における一般的な作業について、その標準的な金額を定めたものです。作業の受委託に当たり、当事者間で委託料を協議するための“目安のひとつ”としてご利用ください。



【請負労働作業】(消費税抜)

作業名	標準額(円)	単位	摘要
播種・育苗	540	1箱	◎配送料を含む
育苗	770	1箱	◎個人育苗硬化まで ◎配送料は別途
耕起	6,000	10 a	◎ロータリー耕
	7,000	10 a	◎プラウ耕
畔ぬり	55	1 m	◎散水は別途
ブロードキャスターによる施肥	900	10 a	◎1肥料1回 ◎運搬を含む
溝切り	2,000	10 a	◎10aあたり3~4本
代かき	6,900	10 a	
田植	6,500	10 a	◎側条施肥の場合は500円増し ◎薬剤等の場合は500円増し (1剤あたり)
防除(ドローン以外)	900	10 a	◎薬剤費は別途
防除(ドローン)	1,500	10 a	◎薬剤費は別途 ◎50a以上の作業の場合
あぜ草刈	3,000	1時間	◎自走式草刈機を使用の場合
コンバイン	30,000	10 a	◎フラ結束の場合 2,000円増し
コンバインの内訳	刈り取り	19,000	◎倒伏の場合は話し合いによる
	乾燥	8,000	
	運搬	3,000	
もみ摺	もみ摺	350	◎運搬を除く
	同時	500	◎もみ摺・色彩選別機同時の場合
	色彩選別機	300	◎専用持込みの場合
	くず米	100	◎計量と持ち帰りが条件 (放棄する場合は該当しない)
畑作業 耕起	6,000	10 a	◎ロータリー耕
果樹園作 薬剤散布	3,000	10 a	◎スピードスプレーヤを使用の場合 ◎薬剤費は別途
トラクターモアによる草刈り	8,000	1時間	

【雇用労働作業】(消費税は課税されません)

作 業 名		標準額(円)	単 位	摘 要
水田作業	手 作 業	1,000	1 時間	◎よせ植え、よせ刈りなど
	機 械 作 業	1,300	1 時間	◎オペレーター料金
畑 作 業		1,000	1 時間	
果樹園作業	整 枝 剪 定	1,300	1 時間	
	果樹一般作業	1,000	1 時間	

【最低賃金】(雇用労働作業に適用)

福島県 最低賃金(円)	955	1時間	◎令和6年 10月5日発効
----------------	-----	-----	------------------

【特記事項】

- 次のような場合は、当事者間で十分協議のうえ調整願います。
(注:この表は、10aの整理田を基準としております。)
(1)労働能力(例:年齢や経験など)や圃場条件(山間部と平坦部、乾田と湿田、未整理田、土壌条件、農道の状況など)に差がある場合
(2)燃料費の高騰など著しい経費の変動があった場合
(3)農作業機械の長距離搬送など追加の経費が発生した場合
(4)倒伏の程度が著しい場合
(5)この表に記載のない作業の受委託及び標準額が当てはまらない場合
- 課税売上高が1,000万円を超える場合は、請負額に別途消費税が加算されます。
- 令和5年10月1日以降の受委託については、受託者が適格請求書等(インボイス)の交付を求められる場合がありますので、ご注意ください。
- 雇用労働作業において、食事代(賄い費)は含みません。
- 雇用労働作業について、令和7年中に最低賃金が改定された場合は、改定後の最低賃金の額を下回らないよう対応をお願いします。

※農地・農業者年金・農政問題等についてはお近くの農業委員及び農地利用最適化推進委員にご相談ください。

河川海岸維持管理工事
(掘削)

平豊間地区内・諏訪川、平沼ノ内地区内・弁天川において、堆積土砂の撤去作業が行われています。土砂の堆積は、両河川共、先の東日本大震災による津波が大量の海砂を運び込んだことと大雨による山からの土砂の流入が原因と思われます。

長年放置されていましたが、土砂の上には草木が繁茂し、川底には津波によると思われる瓦礫がそのまま残り、大雨時の洪水により河川沿岸の住居や田畑に大きな損害を被る危険が有りました。



▲土砂撤去後の河川



▲土砂撤去前の河川

また、平豊間地区においては、河川の近くにある田畑は、満潮時の高潮で海水が川を逆流し、塩害が度々発生していました。加えて震災時は、川を逆流した海水が上流の約1kmまで達し、約7haの田畑が水没しました。これも川の堆積物がありに多かつた為とも考えられます。

土砂の撤去は、令和6年12月より始まっていますが、その後を見れば川底が約1mも低くなり、川底を見るとびっくりするくらい平らになっていることに驚かされます。

この川の土砂撤去により、いくらかでも災害が少なくなることを祈らずにはいられません。

(撮影・執筆 四家誠)

編集後記

このたび、当農業委員会が優良農業委員会として表彰されました。受賞は、地域農業の振興や持続可能な農法の普及に尽力した結果であり、関係者の皆様に心から感謝申し上げます。これを機に、さらなる発展と活動の充実を目指していききたいと思います。

さて、春先は農業のスタートを切る重要な時期です。この季節、農作物の生育には気温や天候の影響が大きいので、適切なタイミングでの種まきや植え付け、肥料の施用が求められます。また、病害虫のチェックを怠らず、早期対応を心掛けることで、豊作に繋がることでしょう。

さらに、農機具の使用にあたり安全面も重要です。作業前には必ず点検を行い、故障や不具合がないかを確認しましょう。

また、使用中は周囲の安全を確保し、作業をスムーズに進めるため、コミュニケーションを円滑に保つことも大切です。

農業には喜びも多くありますが、それを得るためには細心の注意を払い、全力で取り組むことが不可欠です。今年も稔り多い年になることを願い、編集後記とさせていただきます。

(執筆 鈴木忠光)

編集委員

鈴木義直委員長・菅野綾副委員長
蛭田元起・四家誠・鈴木忠光
木村義昭・新妻吉人・油座盛明

今号の表紙から

一般社団法人福島県農業会議創立70周年記念令和6年度福島県下農業委員会大会が、昨年11月15日、郡山市熱海町・郡山ユラックス熱海で開催されました。当日は、農業委員20名、農地利用最適化推進委員16名、事務局2名が参加しました。席上、各表彰式が行われ、いわき市農業委員会は、福島県農業会議代表理事会長表彰 優良農業委員会に表彰されました。この他に3つの表彰を受けることになり、この事は先輩である

る農業委員、農地利用最適化推進委員、及び編集委員の方々のご努力が認められた事であると思います。他の3つの表彰内容
○全国農業新聞普及優良農業委員会 努力賞
○第41回農業委員会情報紙コンクール表彰
(受賞号 いわき市農業委員会 だより第198号)
・福島県農業会議会長賞最優秀賞
・福島県知事賞
(執筆 油座盛明)

